

# 炭労 期末手当50万円を要求

## 14日要求書を提出、中闘開く



期末手当に期待をこめ、繰込みを受ける労働者。(三川敏で)

### 夕張はいま

#### 虫のよすぎる北炭 真の再建をめざせ

七月四日北炭社と北炭グループは、再建は困難だと夕張炭鉱の採掘権や資産のすべてを国に約二百億円で買い上げさせ、この資金を未払いの労働債などに当て閉山。業界他社が改めて国から採掘権を買い取って採掘できるという案を出した。

また同日には、資金計画にはふれずに二年後に北部の生産を再開しながら債務を弁済していくという案を管財人に提出した。

期末手当に期待をこめ、繰込みを受ける労働者。(三川敏で)

七月四日北炭社と北炭グループは、再建は困難だと夕張炭鉱の採掘権や資産のすべてを国に約二百億円で買い上げさせ、この資金を未払いの労働債などに当て閉山。業界他社が改めて国から採掘権を買い取って採掘できるという案を出した。

### 過去4年間の推移

年度	期別	要求額	妥結額
53年	上期	400,000円	348,000円
	下期	400,000	348,000
54年	上期	400,000	348,000
	下期	400,000	350,000
55年	上期	450,000	365,000
	下期	450,000	389,000
56年	上期	450,000	421,000
	下期	500,000	433,000

### 富久シマさんが逝去

三池遺族会(原告団)の富久シマさん(七十五歳)は、入院療養中、七月九日午後十一時、心からお悔み申しあげ、ご冥福をお祈りします。

### 山下英明さんが逝去

山下英明さん(五十二歳)は、七分、院加療中でしたが、七月十日未明、四山、住所、大牟田市西浜田、逝去されました。哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



発行所  
三池炭労協同組合  
大牟田市八船町1番地  
電話(53)3033-4  
編集兼  
発行人 杉本一男  
半年間 1,200円 送料共  
振替口座番号  
労金大牟田  
0968946-005

### 公判お知らせ

11・9三池大災害裁判公判  
九月十七日午後一時から、福岡地方裁判所で。(45回)  
9・28坑内火災裁判公判  
十月六日午後一時から、同右裁判所。(38回)

## 夕張新鉱の再建を

### 98回 炭労定期大会終わる

七月十二、十三の二日間、炭労第九十八回定期大会が東京・国労会館で開かれ、当面する夕張新鉱再建問題、期末手当闘争、予算、役員改選などをめぐって論議されました。

### ヤマの再建を

石炭政策闘争については、第七次政策がわれわれの要求から見れば十分のものであり、実現のために専断を設けて来る大会を逐てたたかいを強めていきます。夕張新鉱再建問題では、事態が極めて流動的の中で、近く管財人による再建計画が出されること

### 満額獲得を

炭労の今期要求額の考え方は、要求額と妥結額の格差が六万七千円の開きであり、組織内の力量などから判断して、要求額が高ければよいというものでもない、という立場で要求額五十五万円が提案されました。

十二月まで一年間で百二十四人の仲間が保安無視や合理化の動きと比較しても月額三万五千円から四万円も低くなっている。また、全産業の今年上期要求額も平均五十五万五千円で、炭労の生活実態をふまえ、抽出率も平均四十九万八千円と目途は発表していますが、労働者にふさわしい賃金・労働

炭労の期末要求額はもろろん、妥結額をみていかに低額で、しかも厳しい賃金実態であるかがわかります。春闘でも三井資本は、暫定賃金(四月から九月分まで)半年分を棚上げする賃金合理化を強行し、さらに上期末手当も分割払いなどの動きがさやかれています。

われわれは、期末手当は毎月の低賃金を補う賃金として位置づけられてきました。そのため、今期要求額五十五万円が石炭資本のいい値でねじられることなく、また分割払いの合理化攻撃をハネ返すために、職場や地域で賃金問題をはじめ、職場の労働条件などを語り合い、石炭資本の意図を暴露し、共に励ましの声かけをします。

「労働経済の分析」(労働白書)によれば、八十一年の完全失業者は年平均で百二十六万と前年を十二万人上回る高水準とか。原因は景気の落ち込みだが、賃金では五千人以上の大企業がここ数年ブレイクを果たしていることが明らか。実質賃金の低下が内需に響いているわけで、民間大企業の労働組合のストなしも一役を

「労働の大会」シーズンである。「下からの運動、職場からのたたかき」が原則だといわれながら、結果力がとく指摘される。今である。労働統一論議も大会で熱闘されるが、「ゆるやかな協働体」が総評・同盟の内部矛盾を避けるだけのもので、労働者の要求や願いが「ゆるやかに下向」するのでは「その正体見たり」と相成る。

「大幅延長国会の中で、「全国区制改悪」が参院特別委で強行採決。一方ではロッキード「真の黒」政治家の辞職や証人喚問はあくまで妨害、党利党略は果てしなく続く。少数を無視することは、民主主義の否定につながるが「人間を信じ、人間への思いやり」を「角を信じ、角への思いやり」と置き替えるはわからぬことな

「国連軍縮総会で演説した山口仙一さんは、十四歳のとき長崎で被爆した。映画「にげんをかえせ」の中で「当時の大人たちがね、もう少し戦争について厳しく反対し、平和のために頑張ってくれたら……」と訴える。

### 主張

炭労第九十八回定期大会で、昭和五十七年度上期々末手当要求額五十五万円を確認しました。炭労は昨年、上期要求額四十五万円、妥結額四十二万一千円。下期要求額五十五万円、妥結額四十三万三千円の実績でした。

暗い坑内で、しかも高温多湿、汚れた空気、せまい作業環境、そして低賃金のなかで働く炭労の労働者。春闘でも三井資本は、暫定賃金(四月から九月分まで)半年分を棚上げする賃金合理化を強行し、さらに上期末手当も分割払いなどの動きがさやかれています。

炭労の期末要求額はもろろん、妥結額をみていかに低額で、しかも厳しい賃金実態であるかがわかります。春闘でも三井資本は、暫定賃金(四月から九月分まで)半年分を棚上げする賃金合理化を強行し、さらに上期末手当も分割払いなどの動きがさやかれています。

われわれは、期末手当は毎月の低賃金を補う賃金として位置づけられてきました。そのため、今期要求額五十五万円が石炭資本のいい値でねじられることなく、また分割払いの合理化攻撃をハネ返すために、職場や地域で賃金問題をはじめ、職場の労働条件などを語り合い、石炭資本の意図を暴露し、共に励ましの声かけをします。

「労働の大会」シーズンである。「下からの運動、職場からのたたかき」が原則だといわれながら、結果力がとく指摘される。今である。労働統一論議も大会で熱闘されるが、「ゆるやかな協働体」が総評・同盟の内部矛盾を避けるだけのもので、労働者の要求や願いが「ゆるやかに下向」するのでは「その正体見たり」と相成る。

「大幅延長国会の中で、「全国区制改悪」が参院特別委で強行採決。一方ではロッキード「真の黒」政治家の辞職や証人喚問はあくまで妨害、党利党略は果てしなく続く。少数を無視することは、民主主義の否定につながるが「人間を信じ、人間への思いやり」を「角を信じ、角への思いやり」と置き替えるはわからぬことな

「国連軍縮総会で演説した山口仙一さんは、十四歳のとき長崎で被爆した。映画「にげんをかえせ」の中で「当時の大人たちがね、もう少し戦争について厳しく反対し、平和のために頑張ってくれたら……」と訴える。

### 地底

梅雨に入ると、湯水、断水さわぎ。かと思つと一転して集中豪雨で被害。まなすらぬ自然のなせるわざといえ、それを補うのが「治山治水」であろう。梅雨が明ければ暑中見舞いにお中元、土用干し、といよいよ夏である。

「労働の大会」シーズンである。「下からの運動、職場からのたたかき」が原則だといわれながら、結果力がとく指摘される。今である。労働統一論議も大会で熱闘されるが、「ゆるやかな協働体」が総評・同盟の内部矛盾を避けるだけのもので、労働者の要求や願いが「ゆるやかに下向」するのでは「その正体見たり」と相成る。